

区分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,583	3,679	97	(注1)
施設整備費補助金	997	994	2	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	80	173	94	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	30	24	6	(注4)
自己収入	2,527	2,535	8	
授業料、入学料及び検定料収入	2,382	2,390	9	(注5)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	145	144	0	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	432	487	54	(注7)
引当金取崩	-	0	0	(注8)
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	26	26	(注9)
計	7,649	7,922	273	
支出				
業務費	6,110	6,080	29	(注10)
教育研究経費	6,110	6,080	29	
診療経費	-	-	-	
施設整備費	1,027	1,018	8	(注11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	80	185	105	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	432	507	74	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	-	-	-	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	7,649	7,792	142	
収入 - 支出	-	130	130	

予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった「退職手当」の特殊要因運営費交付金が追加交付されたことにより、予算額に比して決算額が97百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった金谷川キャンパス基幹・環境整備事業の計画変更があったことにより、予算額に比して決算額が2百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が94百万円多額となっております。
- (注4) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、予算段階では予定していなかった配分額の見直しがあったことにより、予算額に比して決算額が6百万円少額となっております。
- (注5) 授業料、入学料及び検定料収入については、入学者数及び受験者数が見込みより多かったこと等により、予算額に比して決算額が9百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、科研費間接経費収入が見込みより少なかったこと等により、予算額に比して決算額が0百万円少額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が54百万円多額となっております。
- (注8) 引当金取崩については、退職給付引当の取り崩しがあったことにより、予算額に比して決算額が0百万円多額となっております。
- (注9) 目的積立金取崩については、中期計画等に基づき総合国際拠点化を目指す環境放射能研究所の整備事業等に使用したことにより、予算額に比して決算額が26百万円多額となっております。
- (注10) 業務費については、経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が29百万円少額となっております。
- (注11) 施設整備費については、(注2)及び(注4)に示した理由等により、予算額に比して決算額が8百万円少額となっております。
- (注12) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が105百万円多額となっております。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が74百万円多額となっております。